

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公開番号】特開2006-349289(P2006-349289A)

【公開日】平成18年12月28日(2006.12.28)

【年通号数】公開・登録公報2006-051

【出願番号】特願2005-178067(P2005-178067)

【国際特許分類】

F 2 4 F 13/02 (2006.01)

F 2 4 F 3/16 (2006.01)

【F I】

F 2 4 F 13/02 A

F 2 4 F 13/02 F

F 2 4 F 3/16

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月29日(2007.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

空気イオン発生機能を有する気体供給システム機器の接続口9の外周に、気体搬送用ダクト10の接続用開口部1を嵌めることにより前記気体搬送用ダクト10内に気体を供給可能とし、前記気体搬送用ダクト10は、導電性を有する部材を備えた内コア材4の外側を保温材及び断熱材あるいはそのいずれかで覆いさらにその外側を外部被覆材2で覆って形成されて、前記内コア材4の接続用開口部1側の端縁と前記外部被覆材2の接続用開口部1側の端縁との間から露出する前記保温材又は断熱材が、前記接続用開口部1の内外周面間に固定された絶縁材からなる端部処理材5によって塞がれたものであり、前記接続口9は前記端部処理材5による被覆部分にのみ嵌められるようになっている気体搬送用ダクトの接続構造において、

上記端部処理材5はその表面に導電層5aを有するものを用い、前記導電層5aと上記内コア材4の導電性を有する部材とは、上記接続用開口部1の内側において前記端部処理材5の内側端縁を前記導電層5aとともに外径側に折り返した折り返し部を介して電気的に接続されており、上記接続口9の外周にアース機能を有する導電部9aを設け、前記導電層5aが前記導電部9aに接して前記内コア材4の導電性を有する部材がアース電位に接続されることを特徴とする気体搬送用ダクトの接続構造。

【請求項2】

空気イオン発生機能を有する気体供給システム機器の接続口9の外周に、気体搬送用ダクト10の接続用開口部1を嵌めることにより前記気体搬送用ダクト10内に気体を供給可能とし、前記気体搬送用ダクト10は、導電性を有する部材を備えた内コア材4の外側を保温材及び断熱材あるいはそのいずれかで覆いさらにその外側を外部被覆材2で覆って形成されて、前記内コア材4の接続用開口部1側の端縁と前記外部被覆材2の接続用開口部1側の端縁との間から露出する前記保温材又は断熱材が、前記接続用開口部1の内外周面間に固定された絶縁材からなる端部処理材5によって塞がれたものであり、前記接続口9は前記端部処理材5による被覆部分にのみ嵌められるようになっている気体搬送用ダクトの接続構造において、

上記端部処理材 5 はその表面に導電層 5 a を有するものを用い、前記導電層 5 a と上記内コア材 4 の導電性を有する部材とは、前記内コア材 4 と前記導電層 5 a とを貫通する導電性を有する貫通ピン 8 を介して電気的に接続されており、上記接続口 9 の外周にアース機能を有する導電部 9 a を設け、前記導電層 5 a が前記導電部 9 a に接して前記内コア材 4 の導電性を有する部材がアース電位に接続されることを特徴とする气体搬送用ダクトの接続構造。

【請求項 3】

空気イオン発生機能を有する气体供給システム機器の接続口 9 の外周に、气体搬送用ダクト 10 の接続用開口部 1 を嵌めることにより前記气体搬送用ダクト 10 内に气体を供給可能とし、前記气体搬送用ダクト 10 は、導電性を有する部材を備えた内コア材 4 の外側を保温材及び断熱材あるいはそのいずれかで覆いさらにその外側を外部被覆材 2 で覆って形成されて、前記内コア材 4 の接続用開口部 1 側の端縁と前記外部被覆材 2 の接続用開口部 1 側の端縁との間から露出する前記保温材又は断熱材が、前記接続用開口部 1 の内外周面間に固定された絶縁材からなる端部処理材 5 によって塞がれたものであり、前記接続口 9 は前記端部処理材 5 による被覆部分にのみ嵌められるようになっている气体搬送用ダクトの接続構造において、

上記端部処理材 5 はその表面に導電層 5 a を有するものを用い、前記内コア材 4 は、樹脂製のフィルム 4 a とそのフィルム 4 a を屈曲自在に支持するコイル状の導電性芯材 4 b とからなり、前記導電性芯材 4 b の端部は、前記接続用開口部 1 の外側に引き出されて前記導電層 5 a に電気的に接続されており、上記接続口 9 の外周にアース機能を有する導電部 9 a を設け、前記導電層 5 a が前記導電部 9 a に接して前記導電性芯材 4 b がアース電位に接続されることを特徴とする气体搬送用ダクトの接続構造。